

これまでの参加人数(第95回まで)13,068名

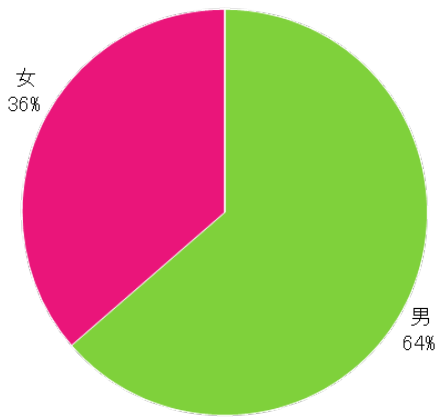
第95回 JAXA タウンミーティング in 東金(千葉県東金市 2013年8月18日開催) 開催報告

2013年8月18日、東金子ども科学館のご協力により、第95回 JAXA タウンミーティング in 東金「宇宙を、そして宇宙から地球を探る」を開催し、70名の方にお越しいただきました。

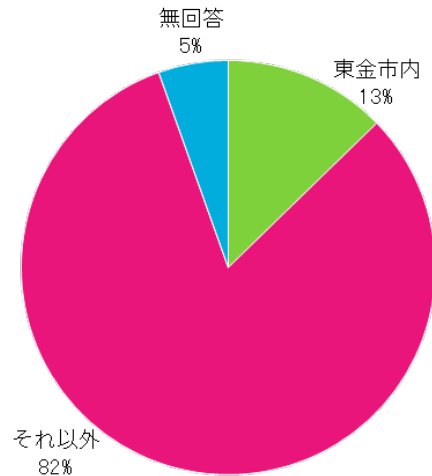
今回のタウンミーティングでは、大澤 ALOS-2 プロジェクトマネージャと國中はやぶさ2 プロジェクトマネージャから話題提供を行い、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

アンケートレポート集計結果(有効回答数:55)

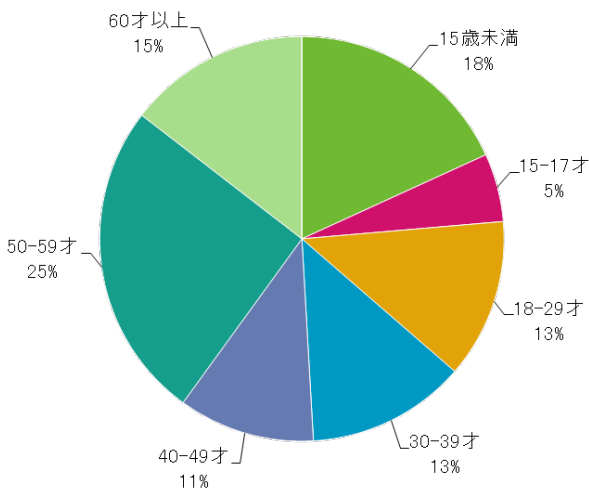
1. 性別



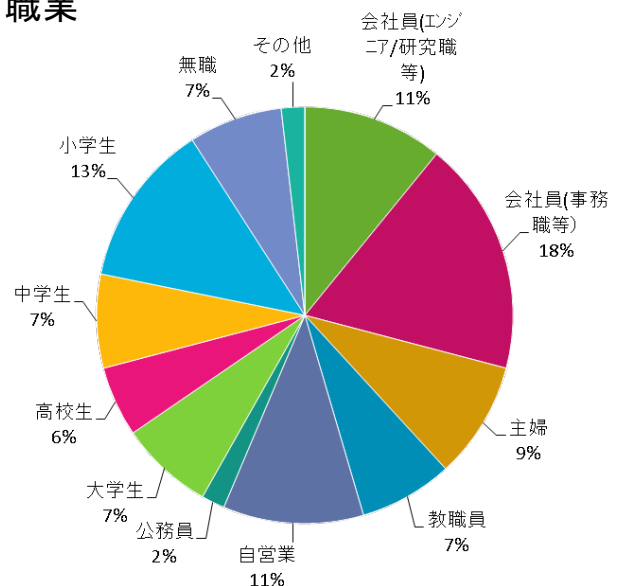
2. 居住地



3. 年齢



4. 職業



5. 今回のタウンミーティングの話題に関連して、ご意見をお聞かせください(抜粋)。

「だいち」から「だいち2号」へ

- ・ 防災活動、災害対応において利用実証を行うことや、災害状況把握についてなど環境問題への取り組みを期待します。
- ・ 衛星を利用し、我々の生活が益々便利になることに期待します。しかしスペースデブリの問題は気になります。デブリを積極的に回収することの重要性も今回の講義で感じることができました。

はやぶさ1号/2号が拓く深宇宙探査

- ・ はやぶさ1号は一般の人にも宇宙への関心を広げてくれました。1つのミッションを成功させるためには様々な人々が関わり、苦労があったことを知りました。表には出てこない多くの人々の努力があったことはとても心に残っています。はやぶさ2号のミッションもとても期待しています。
- ・ 深宇宙探査は資金面でいろいろと難しい面があるうえに、日常生活に直接的に関係しているものではないので、ミッションを完了するまでに様々な壁があると思いました。しかし日本には低資金で行える高い技術力があると思うので、頑張してほしいです。

6. 自由記述(抜粋)

■ タウンミーティングに関する記述

- ・ 知識のかなりある人とそれ程でない人の差が激しかったので、少し考慮していただきたいです。
- ・ 広報活動拡大に期待。広く民間レベルに直結した内容の話と成果を！話のレベルが高い。専門な話が多過ぎ素人参加にはわかりやすい工夫をお願いしたい。
- ・ 今回のようなタウンミーティングは定期的に行っていただきたいです。

